

## ソブリン・政府系機関格付け、事業法人・公益事業格付け

2015年9月17日

お問い合わせ先：

杉原健介、東京 電話 03-4550-8475

恩地美雪、東京 電話 03-4550-8340

関根淑子、東京 電話 03-4550-8742

柴田宏樹、東京 電話 03-4550-8437

東京プレスルーム(メディアコンタクト)

東京 電話 03-4550-8411、Fax 03-4550-8740

電子メール [tokyo.pressroom@standardandpoors.com](mailto:tokyo.pressroom@standardandpoors.com)

日本語ウェブサイト <http://www.standardandpoors.co.jp>

### 【S&P】政府系機関 6 法人を「A+」に、日本政策投資銀行を「A」に格下げ、アウトロックスは「安定的」 日本ソブリンの格下げを受けて

#### 格下げ

新:	旧:	
国際協力銀行		
A+ / 安定的 / A-1	AA- / ネガティブ / A-1+	発行体格付け
A+	AA-	長期優先債券
国際協力機構		
A+ / 安定的 / A-1	AA- / ネガティブ / A-1+	発行体格付け
A+	AA-	長期優先債券
日本高速道路保有・債務返済機構		
A+ / 安定的 / --	AA- / ネガティブ / --	発行体格付け
A+	AA-	長期優先債券
住宅金融支援機構		
A+ / 安定的 / A-1	AA- / ネガティブ / A-1+	発行体格付け
A+	AA-	長期優先債券
地方公共団体金融機構		
A+ / 安定的 / A-1	AA- / ネガティブ / A-1+	発行体格付け
A+	AA-	長期優先債券
成田国際空港		
A+ / 安定的 / A-1	AA- / ネガティブ / A-1+	発行体格付け
A+	AA-	長期優先債券

#### 格下げ(長期格付け)、格付け据え置き(短期格付け)

##### 日本政策投資銀行

新:	旧:	
A / 安定的 / A-1	A+ / ネガティブ / A-1	発行体格付け
A	A+	長期優先債券
A+	AA-	長期優先債券 (政府保証債)
A-1	A-1	CP プログラム

\*発行体格付けは「長期／長期格付けのアウトルック／短期」で表示。「--」は該当なし

- 日本のソブリン格付けが変更されたことを受け、政府系機関7法人の格付けを見直した。
- 上記のとおり、6法人の長期発行体格付けをそれぞれ「A+」に1ノッチ引き下げると同時に、うち5法人に付与している短期発行体格付けを「A-1」に1ノッチ引き下げた。アウトルックはいずれも「安定的」である。
- 日本政策投資銀行の発行体格付けは、長期を「A」に1ノッチ引き下げ、短期を「A-1」に据え置いた。アウトルックは「安定的」である。
- これらの格付けアクションは、各政府系機関と日本政府との関係を反映している。

(2015年9月17日、東京=S&P) スタンダード&プアーズ・レーティングズ・サービス(以下「S&P」)は本日、政府系機関6法人——国際協力銀行、国際協力機構、日本高速道路保有・債務返済機構、住宅金融支援機構、地方公共団体金融機構、成田国際空港——の長期発行体格付けと長期優先債券格付けをそれぞれ「A+」へ1ノッチ(段階)引き下げた。このうち高速道路機構を除く5法人に付与している短期発行体格付けを「A-1」へ1ノッチ引き下げた。同時に、日本政策投資銀行の長期発行体格付けと長期優先債券(財投機関債)の格付けを「A」へ1ノッチ引き下げ、短期格付けを「A-1」に据え置いた。同行の長期優先債券格付けのうち政府保証債の格付けは「AA-」から「A+」へ1ノッチ引き下げた。7法人の長期発行体格付けのアウトルックは、いずれも「安定的」である。

格下げは、日本の長期・短期ソブリン格付けが※「AA-/A-1+」から※「A+/A-1」へと、それぞれ1ノッチ引き下げられたことを受けたものである(※付きは無登録格付けで詳細は本稿末尾の「S&Pの格付けについて」を参照、日本のソブリン格付けのアクションについてはS&Pの16日付リリース『日本のソブリン格付けを※「A+/A-1」に格下げ、アウトルックは「安定的」』を参照)。

S&Pはこれら7法人に、政府系機関の格付け規準(2015年3月25日付「General Criteria: Rating Government-Related Entities: Methodology And Assumptions」参照)を適用して格付けを付与している。今回の格付けアクションは、変更後のソブリン格付けとアウトルックを同規準に則って各法人の格付け分析に織り込んだ結果であり、各法人のスタンドアローン評価(政府による特別支援の可能性を考慮する前の信用力評価)と、政府による特別支援の可能性に関する評価に変更はない。S&Pは政府が各法人に特別支援を提供する可能性を、成田国際空港については「非常に高い(very high)」、地方公共団体金融機構と日本政策投資銀行については「極めて高い(extremely high)」、その他の4法人については「ほぼ確実(almost certain)」と、引き続き評価している。

#### <関連格付け規準と関連リサーチ>

##### 関連格付け規準

2015年3月25日付「General Criteria: Rating Government-Related Entities: Methodology And Assumptions」

2014年5月9日付「格付け規準 | 事業会社 | 一般事業会社: Key Credit Factors: 運輸インフラ業界」

2013年12月20日付「格付け規準 | 事業会社 | 一般: 事業会社の格付け手法」

2014年7月31日付「格付け規準 | 事業会社 | 一般: 事業会社の格付け手法: 指標と調整」

2015年1月26日付「格付け規準 | 事業会社 | 一般: 手法と想定: 世界の事業会社の流動性の評価区分」

2014年1月30日付「一般格付け規準: 産業リスクの評価手法」

2014年2月5日付「一般格付け規準: カントリーリスク評価の手法と想定」

2013年1月9日付「一般格付け規準: 手法: 事業会社と保険会社の経営陣とガバナンスに関する信用力評価要因」

2013年6月28日付「格付け規準 | 事業会社 | 一般: 事業会社の格付け規準: 個別債務の格付け」

2014年3月14日付「一般格付け規準: グループ格付け手法」

2012年2月23日付「格付け規準 | 金融機関 | 銀行: 銀行業界のカントリーリスク評価の手法と想定」

2011年12月27日付「格付け規準 | 金融機関 | 銀行: 銀行格付けの手法と想定」

2015年2月27日付「格付け規準 | 金融機関 | 銀行: 銀行のハイブリッド資本証券と支払い停止条項のない劣後債

## の格付け手法と想定」

2011年3月3日付「格付け規準 | 金融機関 | 銀行:銀行の自己資本評価の手法と想定」

2012年7月10日付「格付け規準 | 金融機関 | 銀行: リスク調整後自己資本の枠組みにおける市場リスク賦課」

2010年8月16日付「格付け規準 | 金融機関 | 金融会社:金融会社の格付け」

2004年3月23日付「Criteria | Financial Institutions | Banks: Commercial Paper I: Banks」

\*本格付に関する適時開示事項（金融商品取引業等に関する内閣府令第三百十三号第三項第三号）は、スタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社のウェブサイトの「ライブラリ・規制関連」>「信用格付けの概要」（[www.standardandpoors.co.jp/pcr](http://www.standardandpoors.co.jp/pcr)）でご参照いただけます。

## S&P の格付けについて:

スタンダード&プアーズ・レーティングズ・サービスズが提供する信用格付には、日本の金融商品取引法に基づき信用格付業者として登録を受けているスタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社が提供する信用格付（以下「登録格付」）と、当該登録を受けていないグループ内の信用格付業を行う法人が提供する信用格付（以下「無登録格付」）があります。本稿中で記載されている信用格付のうち「※」が付されている信用格付は無登録格付であり、それ以外は全て登録格付です。なお、スタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社が提供する信用格付の一覧は同社の日本語ウェブサイト([www.standardandpoors.co.jp](http://www.standardandpoors.co.jp))の「ライブラリ・規制関連」で公表しています。

Copyright © 2015 by Standard & Poor's Financial Services LLC. All rights reserved.

本稿に掲載されているコンテンツ（信用格付、信用関連分析およびデータ、バリュエーション、モデル、ソフトウェア、またはそのほかのアプリケーションもしくはそのアウトプットを含む）及びこれらのいかなる部分(以下「本コンテンツ」といいます)について、スタンダード&プアーズ・ファイナンシャル・サービスズ・エル・エル・シーまたはその関連会社（以下、総称して「スタンダード&プアーズ」）による事前の書面による許可を得ることなく、いかなる形式あるいは手段によっても、修正、リバースエンジニアリング、複製、頒布を行うこと、あるいはデータベースや情報検索システムへ保存することを禁じます。本コンテンツを不法な目的あるいは権限が与えられていない目的のために使用することを禁じます。

スタンダード&プアーズ、外部サービス提供者、およびその取締役、執行役員、株主、従業員あるいは代理人（以下、総称して「スタンダード&プアーズ関係者」）はいずれも、本コンテンツに関して、その正確性、完全性、適時性、利用可能性について保証いたしません。スタンダード&プアーズ関係者はいずれも、原因が何であれ、本コンテンツの誤謬や脱漏（過失であれその他の理由によるものであれ）、あるいは、本コンテンツを利用したことにより得られた結果に対し、あるいは利用者により入力されたいかなる情報の安全性や維持に関して、一切責任を負いません。本コンテンツは「現状有姿」で提供されています。スタンダード&プアーズ関係者は、明示または黙示にかかわらず、本コンテンツについて、特定の目的や使用に対する商品性や適合性に対する保証を含むいかなる事項について一切の保証をせず、また、本コンテンツに関して、バグ、ソフトウェアのエラーや欠陥がないこと、本コンテンツの機能が妨げられないことがないこと、または、本コンテンツがいかなるソフトウェアあるいはハードウェアの設定環境においても作動することについての保証を含む一切の保証をいたしません。いかなる場合においても、スタンダード&プアーズ関係者は、損害が生じる可能性について報告を受けていた場合であっても、本コンテンツの利用に関連する直接的、間接的、付随的、制裁的、代償的、懲罰的、特別な派生的な損害、経費、費用、訴訟費用、損失（損失利益、逸失利益あるいは機会費用、過失により生じた損失などを含みますが、これらに限定されません）に対して、いかなる者に対しても、一切責任を負いません。

本コンテンツにおける、信用格付を含む信用関連などの分析、および見解は、それらが表明された時点の意見を示すものであって、事実の記述ではありません。スタンダード&プアーズの意見、分析、格付の承認に関する決定（以下に述べる）は、証券の購入、保有または売却の推奨や勧誘を行うものではなく、何らかの投資判断を推奨するものでも、いかなる証券の投資適合性について言及するものでもありません。スタンダード&プアーズは、本コンテンツについて、公表後にいかなる形式やフォーマットにおいても更新する義務を負いません。本コンテンツの利用者、その経営陣、従業員、助言者または顧客は、投資判断やそのほかのいかなる決定においても、本コンテンツに依拠してはならず、本コンテンツを自らの技能、判断または経験に代替させてはならないものとします。スタンダード&プアーズは「受託者」あるいは投資助言業者としては、そのように登録されている場合を除き、行為するものではありません。スタンダード&プアーズは、信頼に足ると判断した情報源から情報を入手してはいますが、入手したいいかなる情報についても監査はせず、またデューデリジェンスや独自の検証を行う義務を負うものではありません。

ある国の規制当局が格付会社に対して、他国で発行された格付を規制対応目的で当該国において承認することを認める場合には、スタンダード&プアーズは、弊社自身の裁量により、かかる承認をいかなる時にも付与、取り下げ、保留する権利を有します。スタンダード&プアーズ関係者は、承認の付与、取り下げ、保留から生じる義務、およびそれを理由に被ったとされる損害についての責任を負わないものとします。

スタンダード&プアーズは、それぞれの業務の独立性と客観性を保つために、事業部門の特定の業務を他の業務から分離させています。結果として、スタンダード&プアーズの特定の事業部門は、他の事業部門が入手できない情報を得ている可能性があります。スタンダード&プアーズは各分析作業の過程で入手する非公開情報の機密を保持するための方針と手続を確立しています。

スタンダード&プアーズは、信用格付の付与や特定の分析の提供に対する報酬を、通常は発行体、証券の引受業者または債務者から、受領することがあります。スタンダード&プアーズは、その意見と分析結果を広く周知させる権利を留保しています。スタンダード&プアーズの公開信用格付と分析は、無料サイトの [www.standardandpoors.com](http://www.standardandpoors.com)、そして、購読契約による有料サイトの

[www.ratingsdirect.com](http://www.ratingsdirect.com) および [www.globalcreditportal.com](http://www.globalcreditportal.com) で閲覧できるほか、スタンダード&プアーズによる配信、あるいは第三者からの再配信といった、他の手段によっても配布されます。信用格付手数料に関する詳細については、[www.standardandpoors.com/usratingsfees](http://www.standardandpoors.com/usratingsfees) に掲載しています。

格付けを商業目的でスタンダード&プアーズの有料情報サービスに類似したデータベースに蓄積したり、自動的に配信することを禁止します。